

INC-MOM-LAB=360[760MEV/C; とする。

- D863 と D940 の REF と VLP の修正 (提案:大塚, 確認:黒河)
REF=JP/G; VLP=9(1983)L43
のように採録されている J.Phys.G.Lett. の採録を
REF=JP/GL; VLP=9(1983)43
と修正する。
- 採録重複について : D1383 と D1644 / D1384 と D1555 (提案:大塚, 確認:鈴木)
D1383, D1384 は、それぞれ、D1644, D1555 のプレプリントであり、プレプリントとして取られたデータはすべて本論文で採録されているので、D1383 と D1384 を削除する。

また、一般的なプレプリントに対するコード作成を考える。(例えば REF = PREPRI; とし、詳細をコメントとして入力する。)
- D228 の REF, VLP などの修正について
片山氏と相談をして、翻訳版(英語版)を Reference に入れることとなった。
また、上記を修正したファイルを伊藤氏に確認してもらった。
- D1427 の削除について
 - ◇ D1427 は新しい測定結果の報告論文ではなく、解析論文と思われる。(対応する実験の論文は D1499 として採録されている)
 - ◇ Corresponding author に問い合わせを行い、上記の確認がとれば、D1427 を削除する。
 - ◇ 後日著者の青木さんより D1427 の論文には新規のデータがないという連絡を頂いたので、D1427 をマスタから削除する。
- D0390 の化学式の修正の提案
未定義コード "10BEO" が使われていた。辞書には"10BE.O"が定義されており、これと誤って採録者が入力したものと考えられる。しかし、既存の辞書に沿って、"10BEO" から "10BE.O" の修正を行うことは以下の問題がある。
質量数は化学的形狀に入れるのではなく、RCT の標的部と ENR から判断されるべきであると考ええる。
そこで、辞書から "10BEO" を削除し、新たに "BE.O"を追加する。
- 以下のマスターファイルの明らかな間違いの修正を行った。(報告:大塚, 確認:鈴木)
D0036, D0482, D0549, D0657, D0921
- バッキングにかかる以下のマスターファイルの修正を行った。(報告:大塚, 確認:黒河)
 - ◇ 適切なコードがあるのにコメントで採録されている
D0196 D0216 D0389 D0941 D1415 D0205 D0293 D0519 D1368 D1419 D0206 D0327 D0662 D1413
 - ◇ BAC=C;とすべきところ BAC=12C;となっている (原論文参照)
D0082 D0409 D0530 D0756 D1494 D1614

4: 次回

2006年10月17日 18:30~